資料3-2

電子@連絡帳とオプションサービスを用いた医療・福祉統合ネットワークのご紹介

中部テレコミュニケーション（株）

名古屋大学医学部附属病院

先端医療・臨床研究支援センター

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

医療・福祉（介護）の連携から統合へ

- 1961年国民皆保険から続いた「病院完結型 医療」の実質的破綻
- 「地域連携型医療」へのパラダイムシフト
- 超高齢化社会の到来と高齢者慢性疾患の地域ぐるみの疾病管理
- 医療と福祉（介護）のシームレスな連携
- 都市部での高齢化は、地縁、血縁、コミュニティー力が弱く、地域特性を生かしたよりこまめな対策が必要
- 地域包括ケア・地域包括ケアシステム

  →日常生活圏を基点とするケアへ

多職種連携を支える情報共有基盤（ICT基盤）が必要

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳

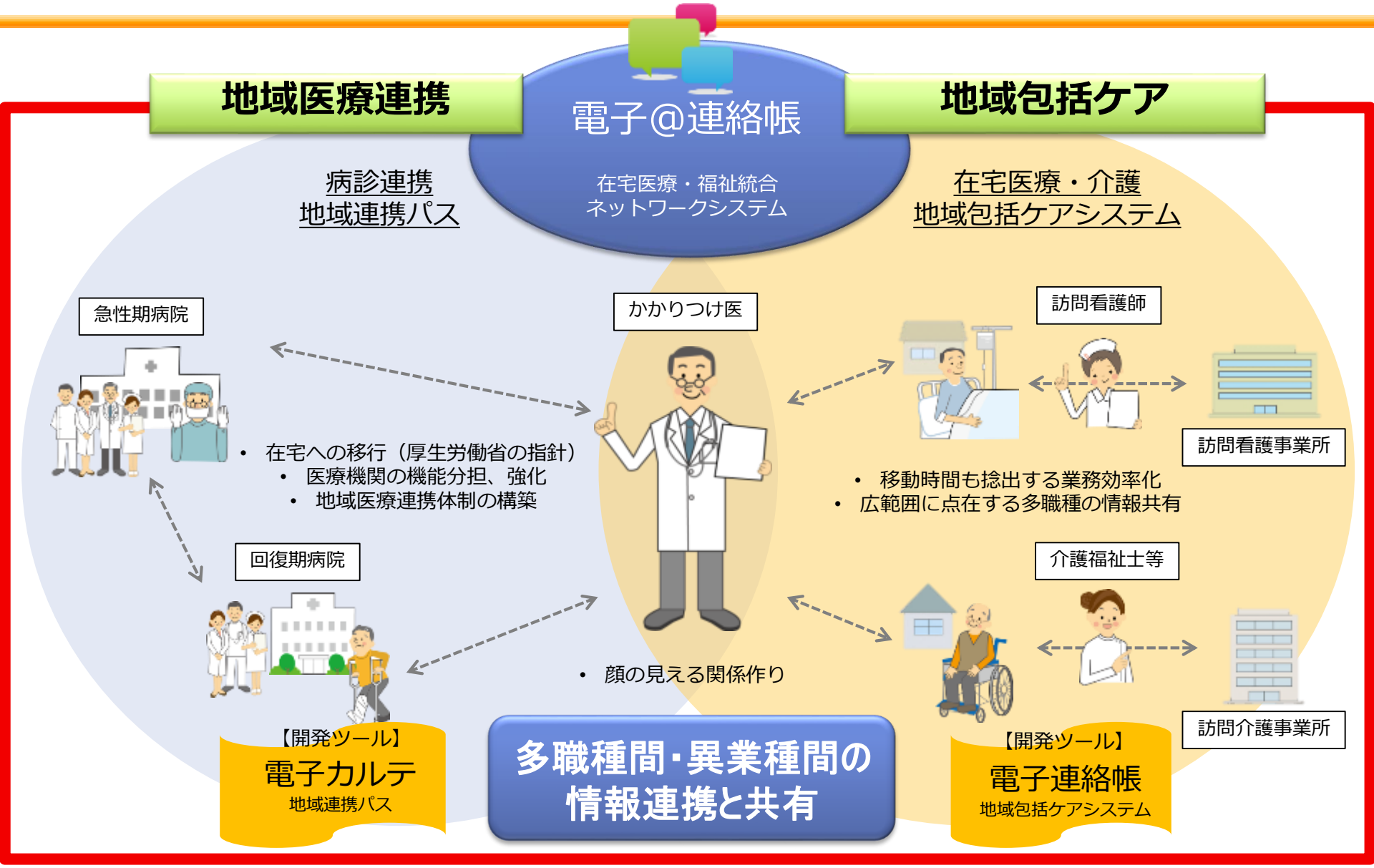
名古屋大学が開発した多職種連携を支える情報共有基盤システム

地域医療連携・地域包括ケア統合ネットワークシステム

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳誕生の背景

地域医療連携と地域包括ケアの融合



All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳の基本機能①

見る

見るだけで、簡単に情報共有。

基本的な使い方は、自分が担当している患者、プロジェクト等をただ見るだけ。
支援チームの発言や資料など、まとめて見る事が出来ます。

時系列だから分かりやすい。

支援チームの記事や資料は、時系列で分かりやすく表示。患者のケア状況についても、前後の流れが把握しやすくなっています。

他のメンバーのやり取りもわかる。

支援チームの医師や看護師、薬剤師、ケアマネージャー等の支援チーム間で行われているやり取りが一目でわかります。

使い慣れている機器で利用できる。

パソコン（Windows, Mac）、スマフォ・タブレット、携帯などとつかって利用できます。もちろん、セキュリティは医療情報が扱えるぐらい万全。

電子@連絡帳

【情報カテゴリー】

- 患者（個人情報取り扱い可能 例：主治医探し）
- プロジェクト
- その他

（プロジェクト・その他：施設・参加者間情報共有）

【追加機能】

- レスパイト
- 見守りサポート
- ・・・

書き込む

好きなときに、好きな場所で。

連絡したい事や共有したい資料がある場合には、その場で伝言メモを残す感覚で書き込んでください。他のメンバーが都合の良いときにすぐ確認できます。

メール感覚で資料を登録。

診療情報や申送り、FAXなど支援チーム間で共有したい資料は、写真にとって登録するだけでOKです。メールを送る手軽さで共有できます。

メンバーしか見ないから安心。

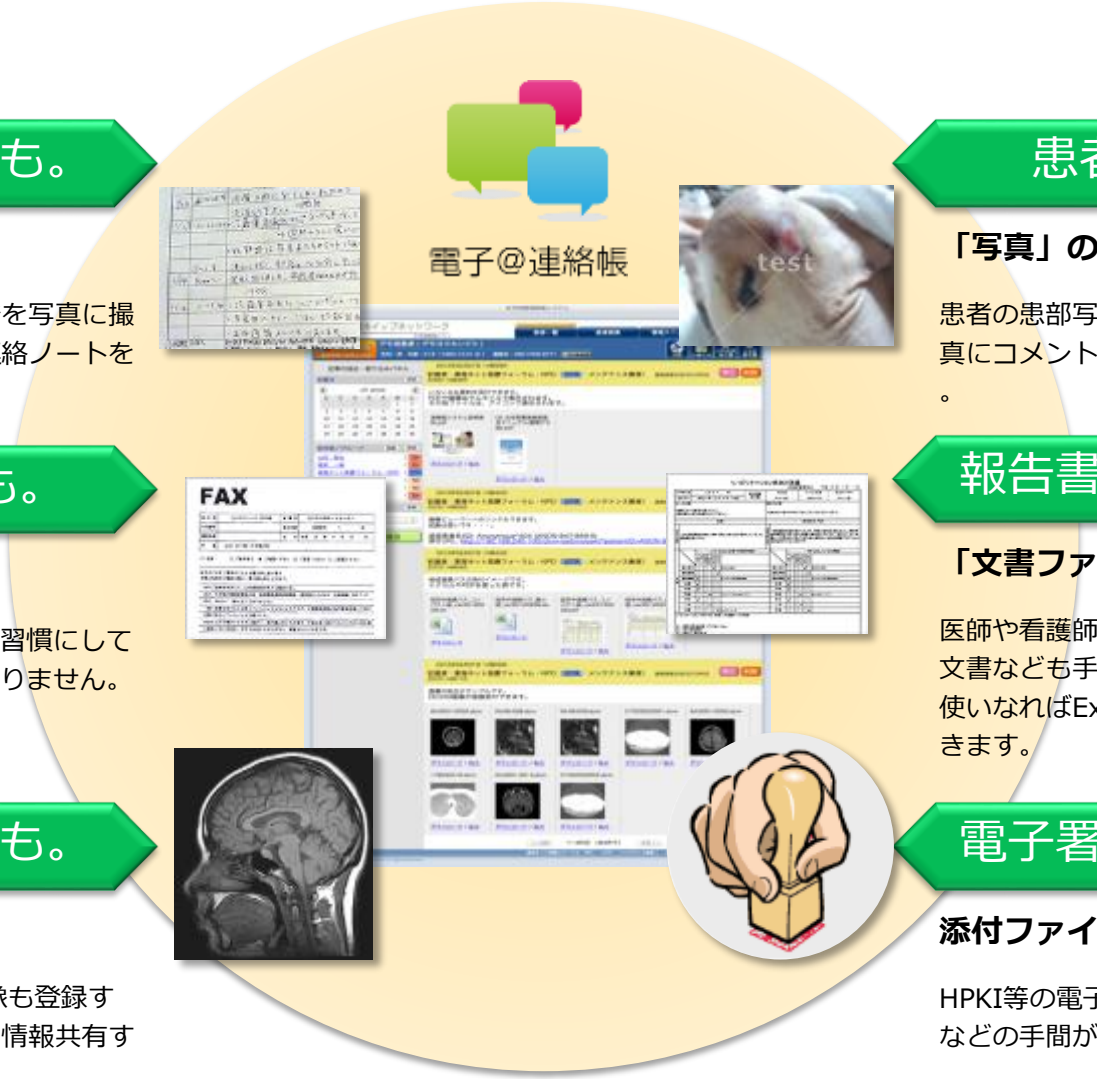
あなたの記事は、支援チームのメンバーしか見る事ができません。メンバー外やサービス提供者も見る事ができません。特別便を利用すればメンバー内の特定の人とだけのやりができます。

項目を選ぶだけで様式ができる。

介護事業に必要な主治医意見書、訪問看護指示書・報告書等を標準装備しているので、簡単登録できます。

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳の基本機能②



ノート代わりにも。

「連絡ノート」の共有

連絡ノートの共有したいページを写真に撮ってアップすれば、いちいち連絡ノートを見に行く手間も省けます。

たまったFAXも。

「FAX」画像の共有

届いたFAXをその都度登録する習慣にしておけば、FAXがたまることもありません。

共有したい画像も。

「医療画像」の共有

病院等で撮影したCTやMRI画像も登録すれば、内外の関係者とも簡単に情報共有する事ができます。

患者の症状も。

「写真」の共有

患者の患部写真を登録して共有したり、写真にコメントを付けたりする事もできます。

報告書や必要書類も。

「文書ファイル」の共有

医師や看護師、ケアマネなど複数が関わる文書なども手軽に登録できます。
使いなればExcelやワードをそのまま登録できます。

電子署名で紙いらず。

添付ファイルを原本として共有

HPKI等の電子署名を付ければ、印鑑や郵送などの手間がなくなります。

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳とのシステム連携

医療機関向けシステム

地域カルテ

地域カルテ

医療従事者が施設単位で、医療情報を記録するアプリ

HARMONYsuite

HARMONY suite

地域単位で、患者の診療情報を共有できるアプリ

電子@連絡帳

医療・介護事業者が使用する情報共有ツール

標準化・連携アダプタ

【HL7、IHE（PIX/PDQ/XDS等）、SS-MiIX2、XML等】

他社製医療・介護系システム

介護保険事業者向けシステム

Team

TEAM

訪問看護・介護業務効率化のための帳票作成アプリ

患者家族向けシステム

電子@支援手帳

患者・患者家族が使用する記録手帳アプリ

電子署名基盤（SignedPDF）

電子化された医療文書へ、電子署名を行うアプリ

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

セキュリティの基本方針

電子@連絡帳を用いた在宅医療・福祉（介護）統合ネットワークでは、
以下のポイントの対策をしています。

- 人的安全対策
- 物理的安全対策
- 組織的安全管理対策
- 技術的安全対策

1,425 項目に及ぶ チェック事項

各省庁の法令・ガイドラインに則った運用をサポートします。

サービス運用者、利用者

厚生労働省

- 医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン
- 福祉関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン
- 372 項目 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン

契約関係（委託契約）

システムサービス提供者

経済産業省

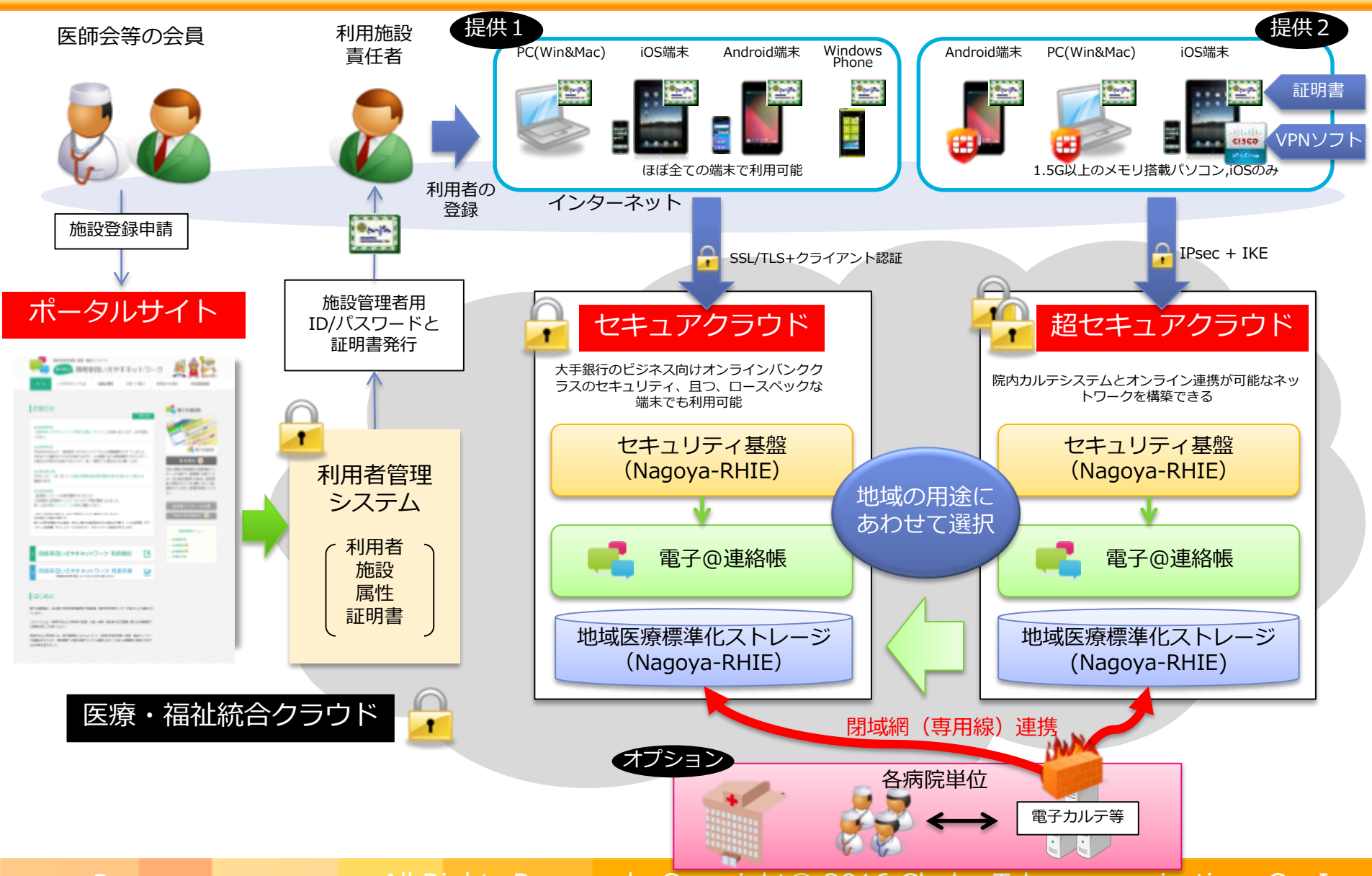
- 医療情報を委託管理する情報処理事業者向けガイドライン 373 項目

総務省

- ASP・SaaS事業者が医療情報を取り扱う際の安全管理に関するガイドライン 680 項目
- ASP・SaaSにおける情報セキュリティ対策ガイドライン
- クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳サービスの接続種類



All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳のセキュリティポイント

セキュアクラウド

超セキュアクラウド

使用端末

パソコン

タブレット・スマホ

IPsec + IKE

SSL/TSL
+
クライアント認証

チャンネル
セキュリティ

支援チームの施設等

ログイン

ID,パスワード
+
証明書認証

担当一覧／検索

利用者が担当している情報のみ表示
※他の施設情報は一切見れない

文書一覧／閲覧

文書一覧／記載

ログアウト

登録されるデータは全て暗号化されて格納される。

オブジェクト
セキュリティ

電子証明書を組込んだ
パソコン・タブレット・スマートフォンのみアクセス

携帯電話
（メール投稿のみ）

登録した携帯電話メールを使えば
その場でプロジェクト情報の記載が可能
（写真や動画の添付もできます。）

セキュリティ基盤上の対策

ドキュメント共有レジストリ (IHE XDS)	電子署名システム (HPKI)
利用者管理システム (ソフト、証明書、コンフィグ配布)	患者ID統合基盤 (IHE PIX/PDQ)
地域間利用者・施設情報共有基盤 (広域LDAP)	広域監査ログ (IHE ATNA)

- メンバーの入換えは随時可能。
- メンバーから外れると譲歩には一切アクセスできなくなる。
- チーム内メンバーが変更されると他のメンバーに通知される。

登録済みの記事は、カレンダー、投稿者、タグから抽出できます。

利用者が記載した記事のみ編集が可能
※他の施設情報は一切見れない

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommu

在宅医療・福祉統合ネットワーク

電子@連絡帳ネットワーク

ECN デモ

Powered by 電子@連絡帳

ログインIDとパスワードを入力してください。

ログインID： sugi-ecnnext

パスワード： ••••••••••••

ログイン

ポータルサイトへ

サポート窓口へ

マニュアル

メールでの問い合わせはこちら

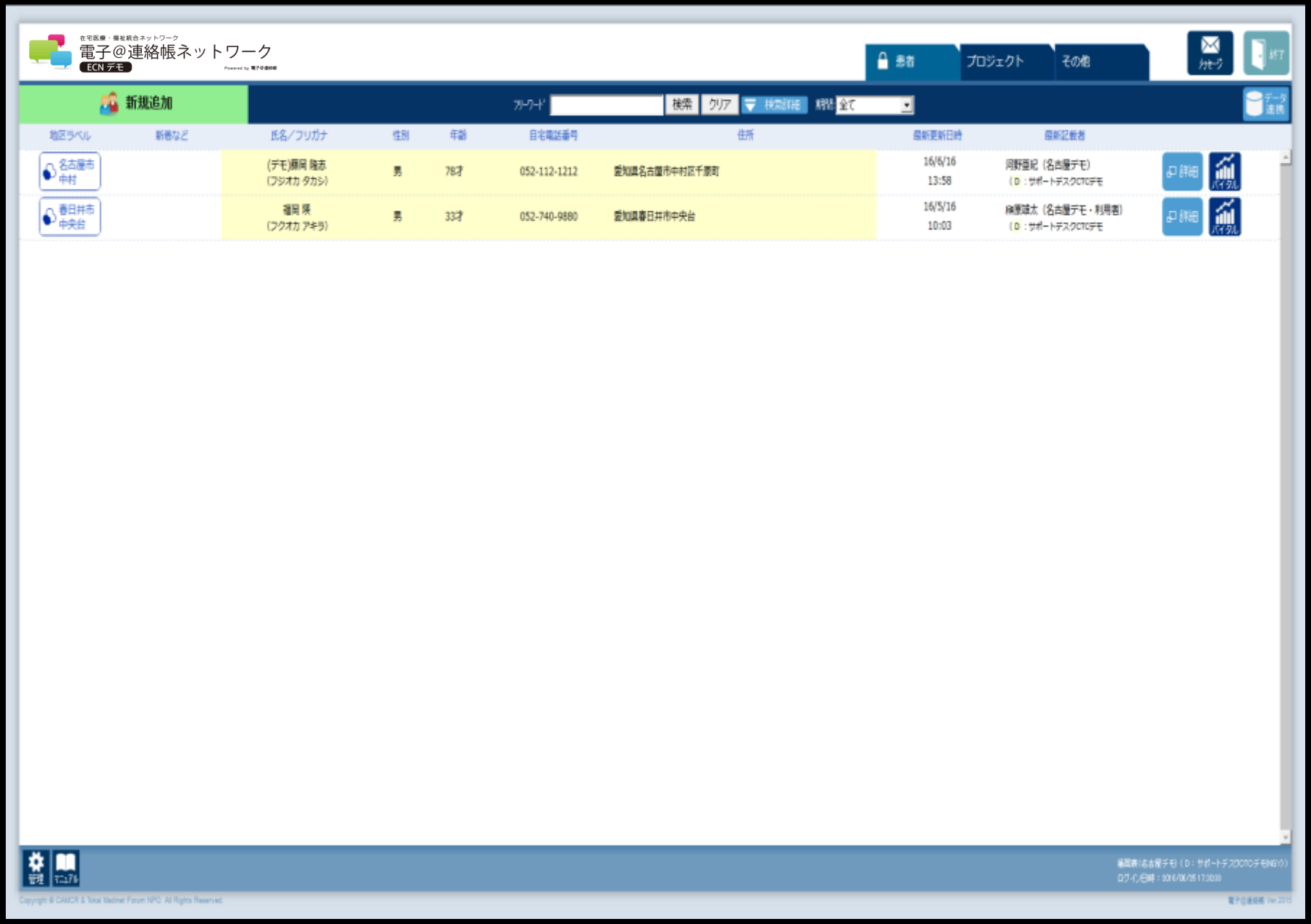
利用状況

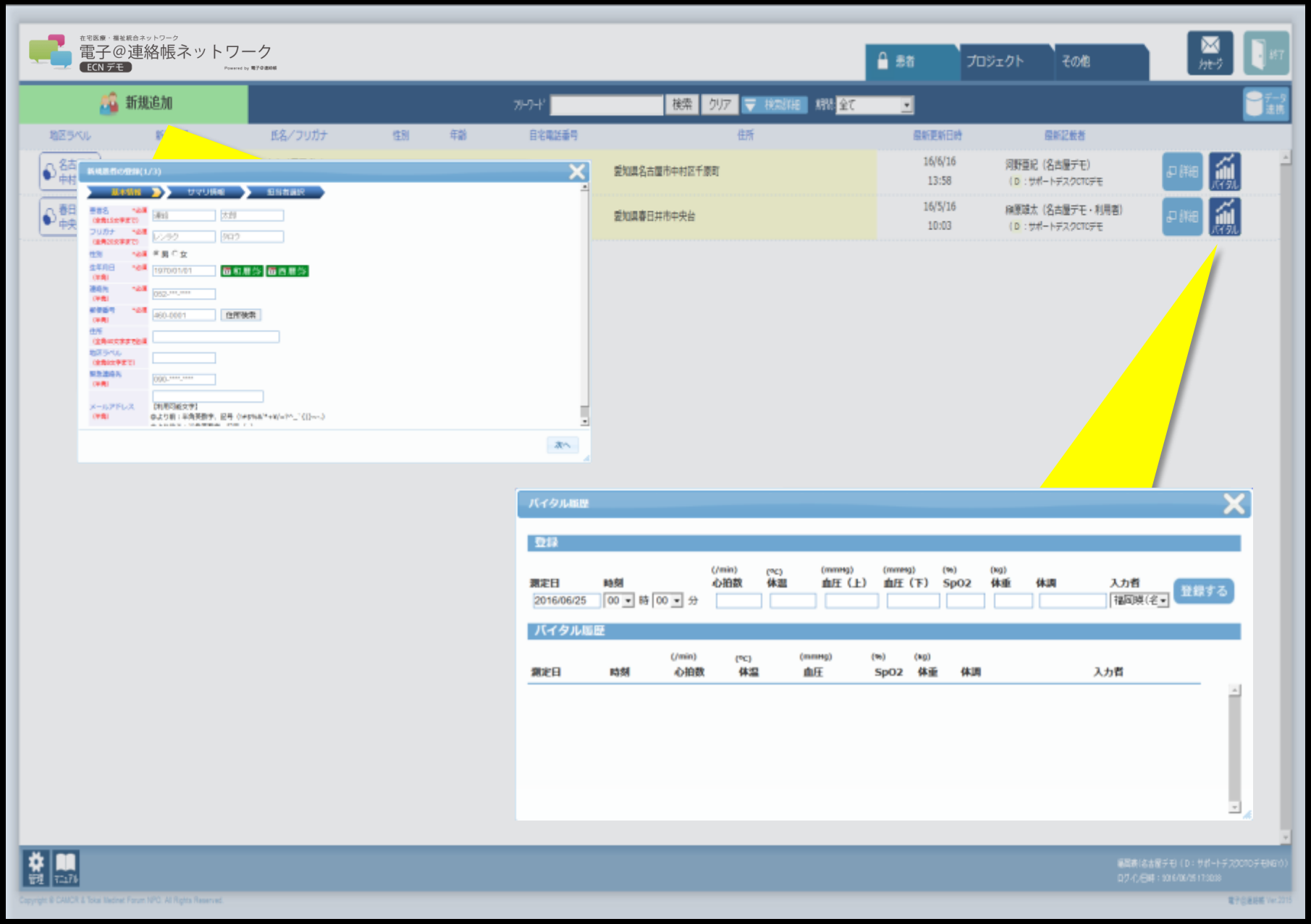
登録患者数	14
登録記事数	101
登録施設数	3
登録利用者数	12

▼ 新着情報 テスト 2015年04月28日

新着情報（ログイン画面）の本文がこちらに表示されます。

Copyright © CAMCR & Takai Medical Forum NPO. All Rights Reserved.


在宅医療・福祉統合ネットワーク
電子@連絡帳ネットワーク
ECN デモ
患者
プロジェクト
その他
メッセージ
終了
新規追加
キーワード
検索
クリア
検索詳細
時間
全て
データ連携
地区ラベル
新着など
氏名／フリガナ
性別
年齢
自宅電話番号
住所
最新更新日時
最新記載者
名古屋市 中村
(デモ)藤岡 隆志
(フジオカ タカシ)
男
78才
052-112-1212
愛知県名古屋市中村区千原町
16/6/16
13:58
河野亜紀（名古屋デモ）
（D：サポートデスクCTCデモ
詳細
バイタル
春日井市 中央台
福岡 晃
(フクオカ アキラ)
男
33才
052-740-9880
愛知県春日井市中央台
16/5/16
10:03
梅原誠太（名古屋デモ・利用者）
（D：サポートデスクCTCデモ
詳細
バイタル
管理
マニュアル
Copyright © CAMCR & Total Medinet Forum NPO. All Rights Reserved.



在宅医療・福祉統合ネットワーク
電子@連絡帳ネットワーク
ECN デモ
患者
プロジェクト
その他
新規追加
検索
クリア
地区ラベル
氏名／フリガナ
性別
年齢
自宅電話番号
住所
最新更新日時
最新記載者
愛知県名古屋市中村区千原町
16/6/16
13:58
河野亜紀（名古屋デモ）
愛知県春日井市中央台
16/5/16
10:03
詳細
バイタル
バイタル履歴
登録
測定日
時刻
心拍数
体温
血圧（上）
血圧（下）
SpO2
体重
体調
入力者
2016/06/25
登録する

患者登録手順

新規患者の登録(1/3)
基本情報
サマリ情報
担当者選択
患者名
大河原
康夫
フリガナ
オオカワラ
ヤスオ
性別
男
女
生年月日
1987/11/22
和暦変換
西暦変換
連絡先
0568-11-2222
郵便番号
486-0945
住所検索
住所
愛知県春日井市勝川町
地区ラベル
春日井市勝川町
緊急連絡先
メールアドレス

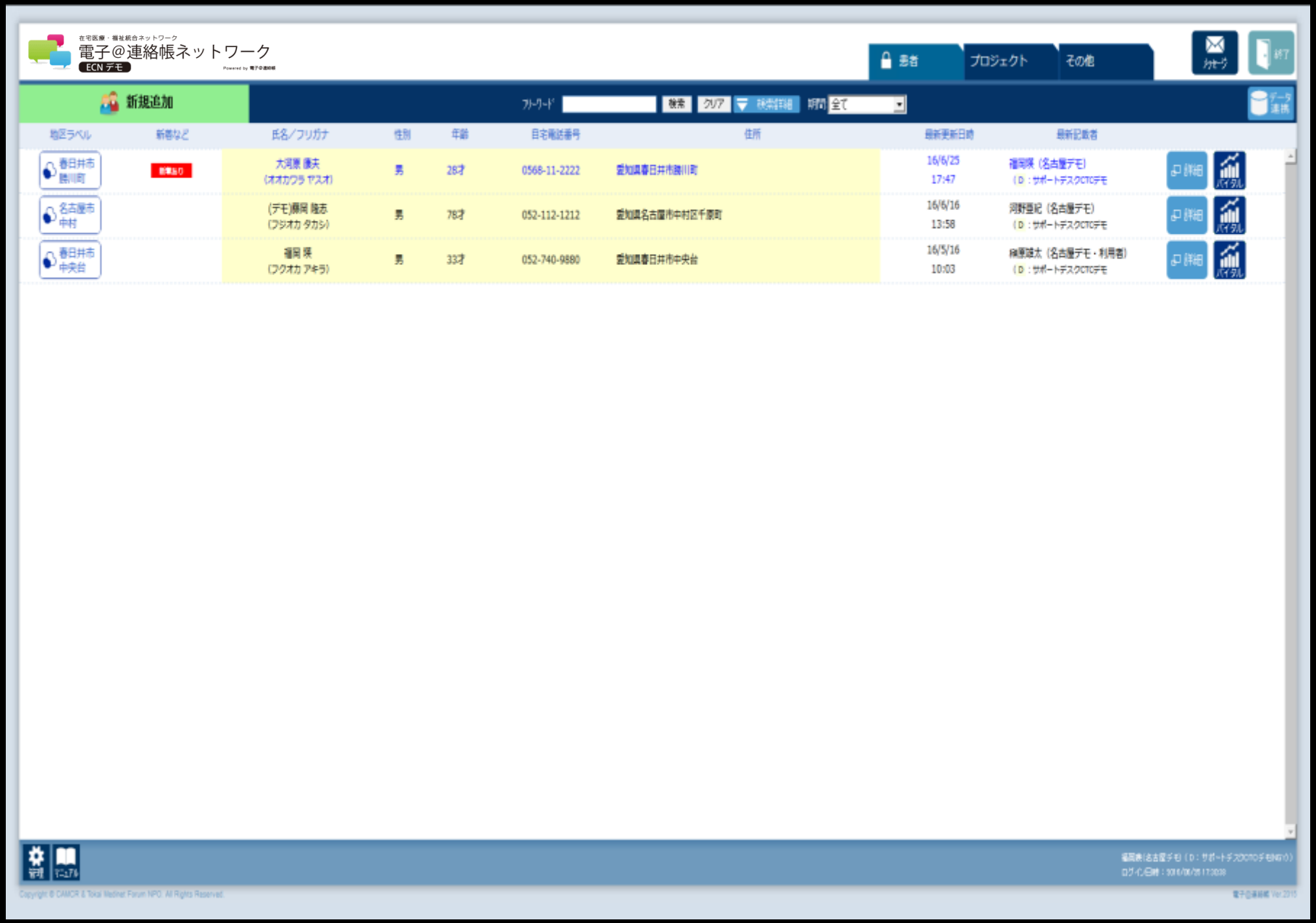
1

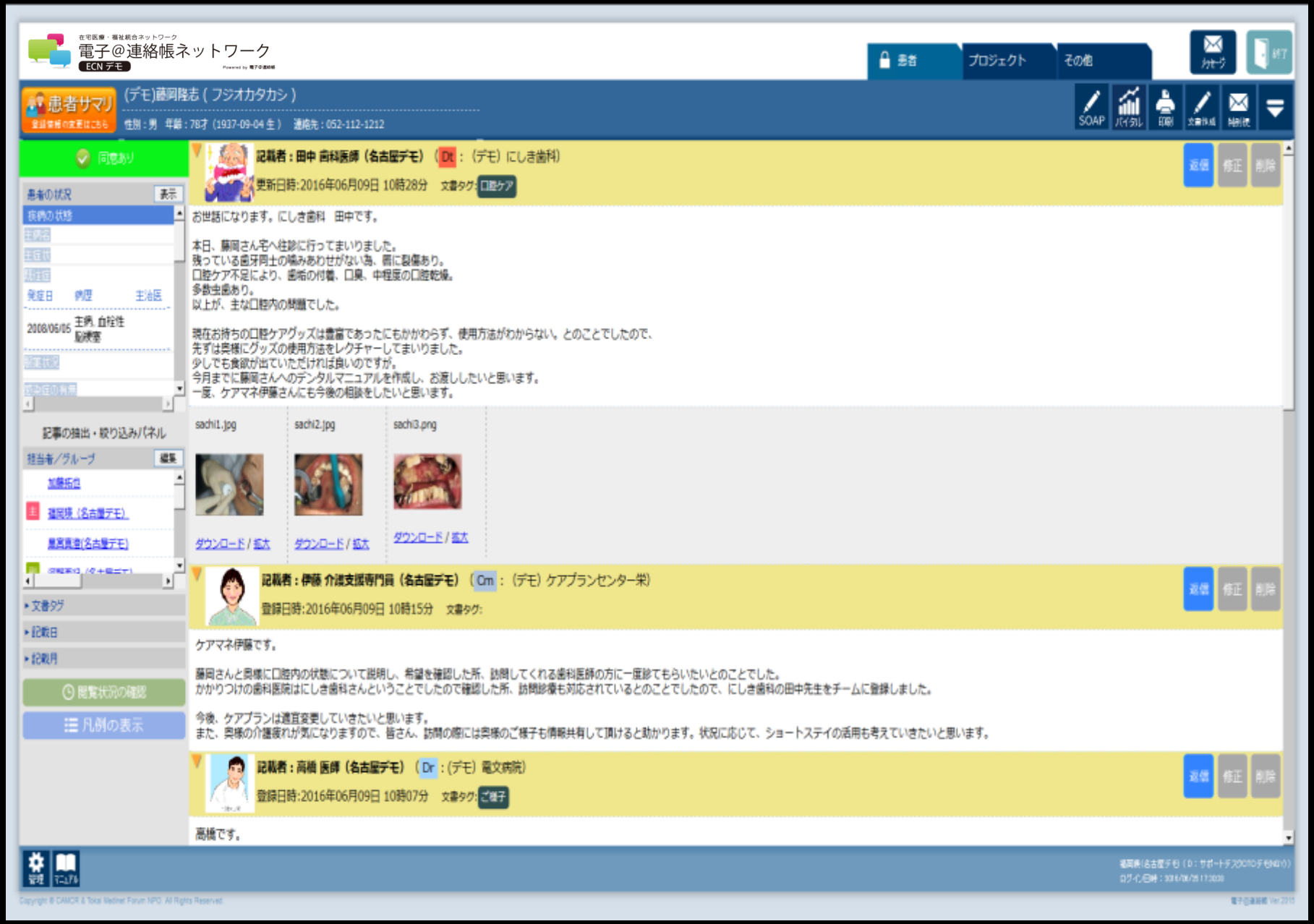
新規患者の登録(2/3)
基本情報
サマリ情報
担当者選択
その他
備考

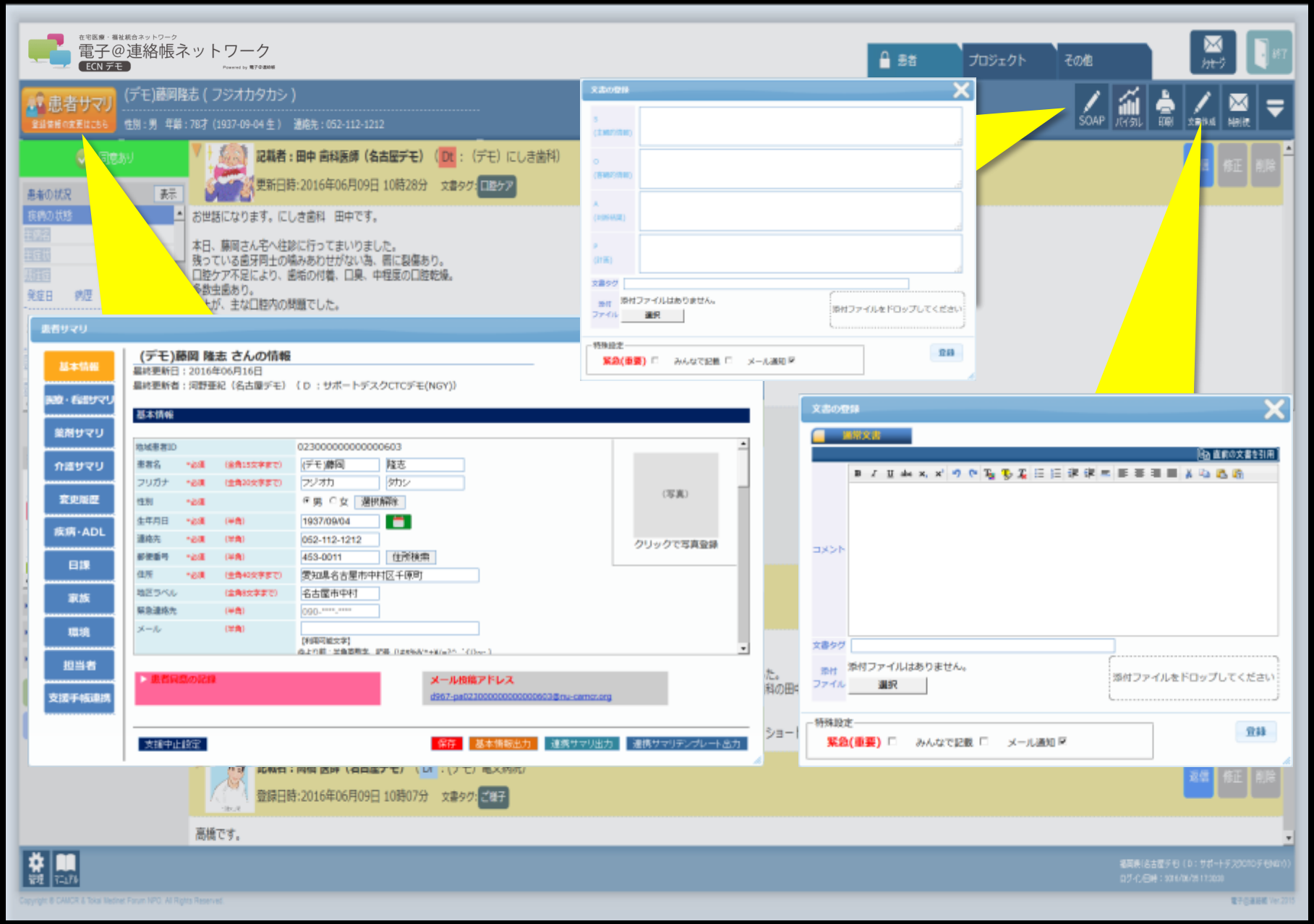
2

新規患者の登録(3/3)
基本情報
サマリ情報
担当者選択
担当グループおよび担当者一覧
登録メンバー一覧
登録施設一覧
:主治医
:副主治医
画面サイズ切替
戻る
登録

3


在宅医療・福祉統合ネットワーク
電子@連絡帳ネットワーク
ECN デモ
患者
プロジェクト
その他
メッセージ
終了
新規追加
フリーワード
検索
クリア
検索詳細
期間
全て
データ連携
地区ラベル
新着など
氏名／フリガナ
性別
年齢
自宅電話番号
住所
最新更新日時
最新記載者
春日井市 勝川町
新着あり
大河原 康夫 (オオカワラ ヤスオ)
男
28才
0568-11-2222
愛知県春日井市勝川町
16/6/25 17:47
福岡県（名古屋デモ）
（D：サポートデスクCTCデモ
詳細
バイタル
名古屋市 中村
(デモ)藤岡 隆志 (フジオカ タカシ)
男
78才
052-112-1212
愛知県名古屋市中村区千原町
16/6/16 13:58
河野亜紀（名古屋デモ）
（D：サポートデスクCTCデモ
詳細
バイタル
春日井市 中央台
福岡 暁 (フクオカ アキラ)
男
33才
052-740-9880
愛知県春日井市中央台
16/5/16 10:03
篠原雄太（名古屋デモ・利用者）
（D：サポートデスクCTCデモ
詳細
バイタル
管理
マニュアル
Copyright © CAMCR & Tokai Medinet Forum NPO. All Rights Reserved.


在宅医療・福祉統合ネットワーク
電子@連絡帳ネットワーク
ECN デモ
患者
プロジェクト
その他
(デモ)藤岡隆志 (フジオカタカシ)
性別：男 年齢：78才（1937-09-04 生） 連絡先：052-112-1212
SOAP
バイタル
印刷
同意あり
患者の状況
表示
疾病の状態
発症日
病歴
主治医
2008/06/05
記事の抽出・絞り込みパネル
担当者／グループ
編集
加藤拓也
藤岡隆（名古屋デモ）
黒宮真澄(名古屋デモ)
文書タグ
記載日
記載月
閲覧状況の確認
凡例の表示
記載者：田中 歯科医師（名古屋デモ）（Dt：（デモ）にしき歯科）
更新日時:2016年06月09日 10時28分 文書タグ: 口腔ケア
返信
修正
削除
お世話になります。にしき歯科 田中です。
本日、藤岡さん宅へ往診に行ってまいりました。
残っている歯牙同士の噛みあわせがない為、唇に裂傷あり。
口腔ケア不足により、歯垢の付着、口臭、中程度の口腔乾燥。
多数虫歯あり。
以上が、主な口腔内の問題でした。
現在お持ちの口腔ケアグッズは豊富であったにもかかわらず、使用方法がわからない。とのことでしたので、
先ずは奥様にグッズの使用方法をレクチャーしてまいりました。
少しでも食欲が出ていただければ良いのですが。
今月までに藤岡さんへのデンタルマニュアルを作成し、お渡ししたいと思います。
一度、ケアマネ伊藤さんにも今後の相談をしたいと思います。
sachi1.jpg
sachi2.jpg
sachi3.png
ダウンロード / 拡大
ダウンロード / 拡大
ダウンロード / 拡大
記載者：伊藤 介護支援専門員（名古屋デモ）（Cm：（デモ）ケアプランセンター栄）
登録日時:2016年06月09日 10時15分 文書タグ:
返信
修正
削除
ケアマネ伊藤です。
藤岡さんと奥様に口腔内の状態について説明し、希望を確認した所、訪問してくれる歯科医師の方に一度診てもらいたいとのことでした。
かかりつけの歯科医院はにしき歯科さんということでしたので確認した所、訪問診療も対応されているとのことでしたので、にしき歯科の田中先生をチームに登録しました。
今後、ケアプランは適宜変更していきたいと思います。
また、奥様の介護疲れが気になりますので、皆さん、訪問の際には奥様のご様子も情報共有して頂けると助かります。状況に応じて、ショートステイの活用も考えていきたいと思います。
記載者：高橋 医師（名古屋デモ）（Dr：(デモ) 竜文病院）
登録日時:2016年06月09日 10時07分 文書タグ: ご様子
返信
修正
削除
高橋です。
管理
マニュアル
Copyright © CAMCR & Tokai Medinet Forum NPO. All Rights Reserved.


在宅医療・福祉統合ネットワーク
電子@連絡帳ネットワーク
ECN デモ
患者
プロジェクト
その他
患者サマリ
(デモ)藤岡隆志 (フジオカタカシ)
記載者：田中 歯科医師（名古屋デモ）
更新日時:2016年06月09日 10時28分
文書タグ:口腔ケア
お世話になります。にしき歯科　田中です。
本日、藤岡さん宅へ往診に行ってまいりました。
文書の登録
添付ファイルはありません。
添付ファイルをドロップしてください
特殊設定
緊急(重要)
みんなで記載
メール通知
登録
患者サマリ
基本情報
(デモ)藤岡 隆志 さんの情報
最終更新日：2016年06月16日
最終更新者：河野亜紀（名古屋デモ）（D：サポートデスクCTCデモ(NGY)）
介護サマリ
変更履歴
疾病・ADL
日課
家族
環境
担当者
支援手帳連携
(デモ)藤岡
隆志
フジオカ
タカシ
1937/09/04
052-112-1212
453-0011
住所検索
愛知県名古屋市中村区千原町
名古屋市中村
クリックで写真登録
メール投稿アドレス
支援中止設定
保存
基本情報出力
連携サマリ出力
連携サマリテンプレート出力
文書の登録
コメント
文書タグ
添付ファイルはありません。
添付ファイルをドロップしてください
特殊設定
緊急(重要)
みんなで記載
メール通知
登録
登録日時:2016年06月09日 10時07分
文書タグ:ご様子
高橋です。

患者サマリ

基本情報

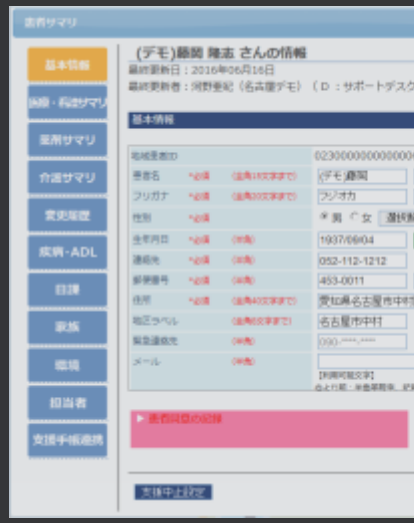
医療・看護サマリ

薬剤サマリ

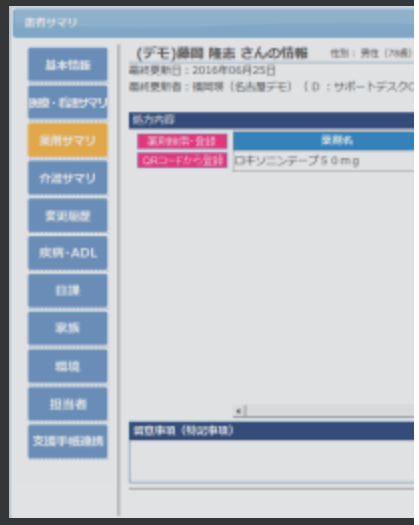
介護サマリ

患者サマリ

基本情報



薬剤サマリ



作成日：平成28年06月25日
作成：名古屋市在宅医療・介護連携推進会議

在宅医療・介護連携サマリ

基本情報		入力日	平成 28 年 06 月 16 日	記入者	
ふりがな	ふじおか たかし	性別	生年月日	生活保護	障害等認定
療養者氏名	(デモ)藤岡 隆志	(男)・女	明治・大正・(昭和)・平成 12 年 09 月 04 日	無・有	身体（ 級）・愛護（ 度） 精神（ 級） 特定疾患（ ）
住所	愛知県名古屋市中村区千原町		住居	戸建（ 階）・アパート・マンション（ 階）・施設（ ）	
要介護度	認定有効期間	～		公費	有（ ）・無
障害高齢者日常生活自立度	正常・J1・J2・A1・A2・B1・B2・C1・C2	認知症高齢者日常生活自立度	正常・Ⅰ・Ⅱa・Ⅱb・Ⅲa・Ⅲb・Ⅳ・M		
医療保険	社会保険・国民健康保険・後期高齢者・その他（ ）	家族	独居・同居（同居人： ）		
主介護者	(続柄)	(連絡先)		緊急連絡先	
キーパーソン	(続柄)	(連絡先)			
主治医	(医療機関名) サポートデスクCTCデモ(NGY)	(医師名) 福岡 瑛（名古屋デモ）			
訪問看護ステーション	(事業所名)	(連絡先)			
ケアマネジャー	(事業所名)	(連絡先)			

医療・看護サマリ	入力日	平成 28 年 06 月 16 日	記入者

■診断名

血栓性脳梗塞	発病年月日	昭和・(平成) 20 年 06 月 05 日
	発病年月日	昭和・平成 年 月 日
	発病年月日	昭和・平成 年 月 日

身長	cm	測定日		体重	kg	測定日	BMI
胸部XP検査		測定日		心電図検査		測定日	
尿糖	－±＋1＋2＋3＋4＋5＋	尿蛋白	－±＋1＋2＋3＋4＋5＋	尿潜血	－±＋1＋2＋3＋4＋5＋	測定日	
MRSA	陽性・陰性	測定日		HB	陽性・陰性	測定日	
HCV	陽性・陰性	測定日		ツ氏	陽性・陰性	測定日	

アルブミン	g/dL	HDLコレステロール	mg/dL	LDLコレステロール	mg/dL	中性脂肪	mg/dL	総コレステロール	mg/dL	総リンパ球数	μL
MNA-SF		白血球	10^3/μL	赤血球	10^4/μL	ヘモグロビン	g/dL	ヘマトクリット	%	血小板	10^4/μL
ALT (GPT)	U/L	AST (GOT)	U/L	γ-GTP	U/L	尿素窒素	mg/dL	クレアチニン	mg/dL	ヘモグロビンA1c	%

測定日

経管栄養法	経鼻栄養	(種類)		胃瘻	(種類)			腸瘻	(種類)		
点滴管理		中心静脈栄養		末梢持続		透析	HD・CAPD	ストーマ処置	便・尿	酸素療法	
レスピレーター管理		気管切開	(カニューレ種類)			(処置)			喀痰吸引		モニター測定
疼痛	(部位)			(処置)				自己導尿	(種類)		
床管留置	(種類)			自己注射	可・不可（インスリン ⇒ 一定量投与・スケール投与、時間（ ））（その他⇒（ ））						
褥瘡	(ステージ) Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			四肢欠損	(部位)			筋力低下	(部位)		
皮膚疾患	(部位)			麻痺	(部位)			関節拘縮	(部位)		

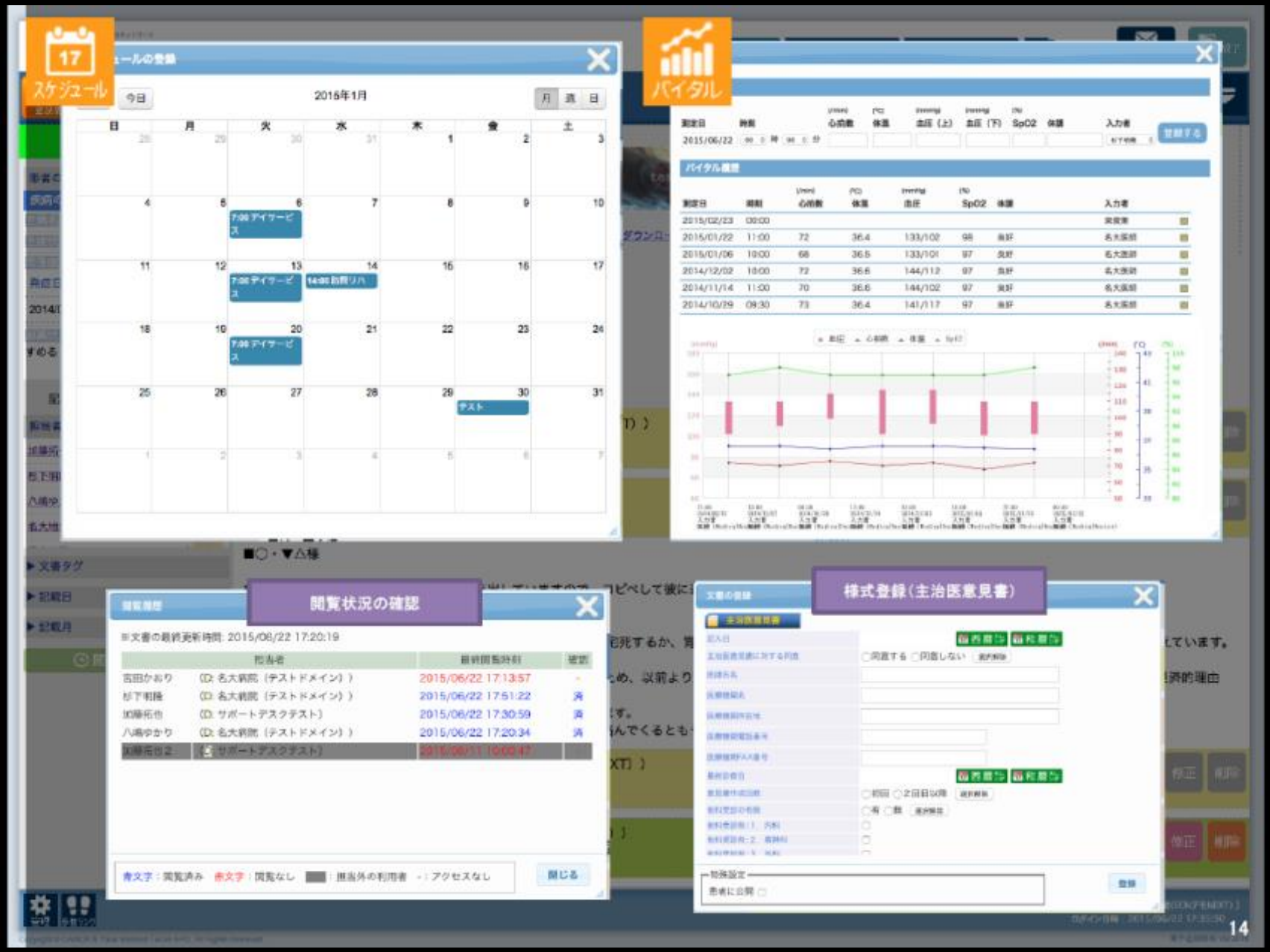
■状況（経過・治療内容等）

薬剤サマリ（処方内容）	入力日	平成 28 年 06 月 25 日	記入者

ロキソニンテープ５０mg	(処方医) 福岡 瑛	(処方科) 内科	処方日	昭和・(平成) 28 年 06 月 09 日
	(処方医)	(処方科)	処方日	昭和・平成 年 月 日
	(処方医)	(処方科)	処方日	昭和・平成 年 月 日
特記事項				

介護サマリ	入力日	平成 28 年 06 月 08 日	記入者

寝返り	つかまらないでできる・何かにつかまればできる・できない	起き上がり	つかまらないでできる・何かにつかまればできる・できない
座位保持	できる・自分の手で支えればできる・支えてもらえればできる・できない	立ち上がり	つかまらないでできる・何かにつかまればできる・できない
歩行	つかまらないでできる・何かにつかまればできる・できない	車椅子移乗	介助されていない・一部介助・全介助
視力	普通（日常生活に支障がない）・約1m離れた視力確認表の図が見える 目の前に置いた視力確認表の図が見える・ほとんど見えない 見えているのか判断不能	聴力	普通（日常生活に支障がない）・普通の声がやっと聞き取れる かなり大きな声なら何とか聞き取れる・ほとんど聞こえない 聞こえているのか判断不能
口腔状態	自歯・義歯・部分義歯（ ）	咀嚼	できる・できない（ ）
嚥下	できる・見守り等・できない	歯磨き	自立・一部介助・全介助（ ）
喀痰	多い・少ない（ ）	言語	（発語）あり・なし （失語）あり・なし
構音障害	あり・なし（ ）	食事	介助されていない・見守り等・一部介助・全介助
食事内容	普通食・一部粥食・全粥食・ペースト・治療食	薬の服薬	介助されていない・一部介助・全介助
排泄状態	介助されていない・見守り等・一部介助・全介助	尿意	尿意有・尿失禁・尿閉（カテーテル・自己導尿・オムツ・ポータブルトイレ）
更衣	介助されていない・見守り等・一部介助・全介助	認知能力	伝えることができる・できない（ ）
伝達能力	できる・できない（ ）	日用生活道具等	杖・車椅子・シルバーカー・その他（ ）
周辺症状	幻視・幻聴・妄想・昼夜逆転・暴言・暴行・介護への抵抗・徘徊・独語・不潔行為・異食行動・その他（ ）		
発生の高い病態	尿失禁・転倒・徘徊・褥瘡・嚥下性肺炎・腸閉塞・易感染症・心肺機能の低下・痛み・脱水・その他（ ）		
介護サービス特記事項			

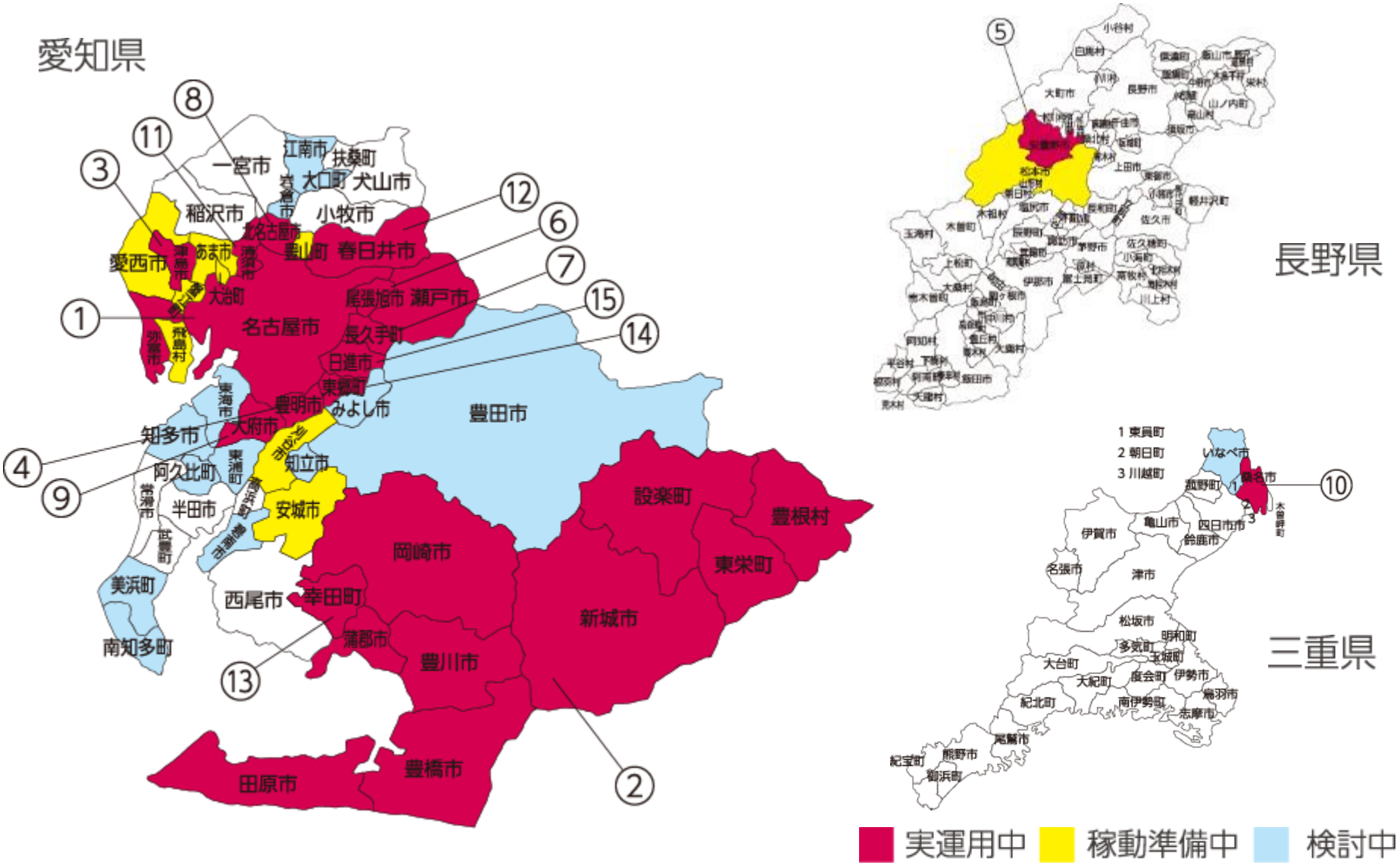

スケジュール
バイタル
閲覧状況の確認
様式登録（主治医意見書）
14

【状態選択一覧】

- 通常
- 支援中止（転居）
- 支援中止（入院・入所）
- 支援中止（その他）
- 死亡（自宅）
- 死亡（老人ホーム等）
- 死亡（病院）

電子@連絡帳の広がり

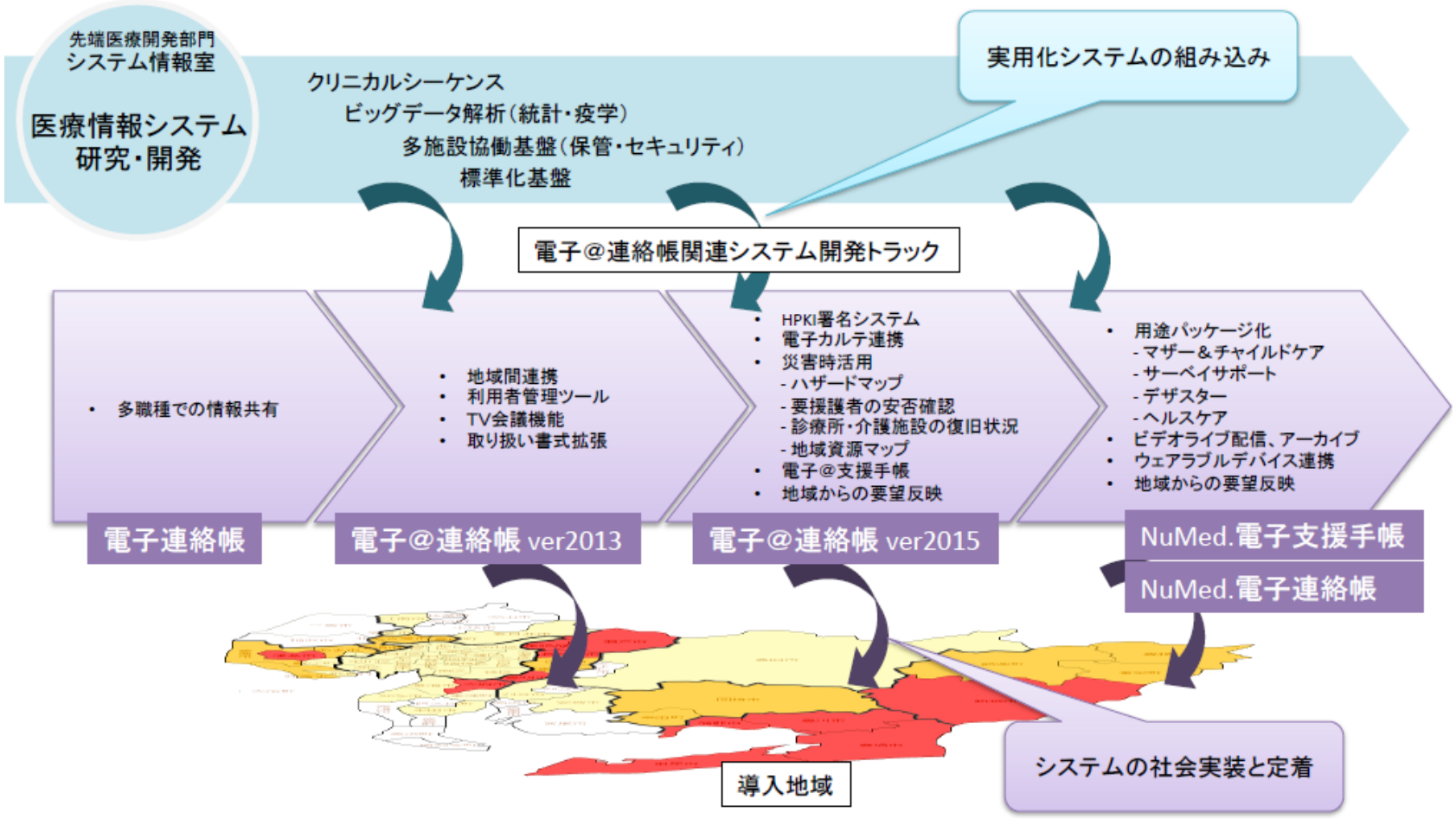
平成２８年５月２５日現在



All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳の開発サイクル

名古屋大学医学部附属病院　先端医療・臨床研究支援センター



定期的なシステムアップデート（無料）

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

ご参考

平成28年度診療報酬改定<抜粋>

平成28年度診療報酬改定

情報通信技術（ICT）を活用した医療連携や医療に関するデータの収集・利活用の推進①

診療情報提供書等の文書の電子的な送受に関する記載の明確化

- 診療情報提供書等の診療等に要する文書（これまで記名・押印を要していたもの）を、**電子的に送受できることを明確化**し、安全性の確保等に関する要件を明記。

画像情報・検査結果等の電子的な送受に関する評価

- 保険医療機関間で、診療情報提供書を提供する際に、併せて、画像情報や検査結果等を電子的に提供し活用することについて評価。

（新）　検査・画像情報提供加算

（診療情報提供料の加算として評価）

イ　退院患者の場合　　200点

ロ　その他の患者の場合　30点

診療情報提供書と併せて、画像情報・検査結果等を電子的方法により提供した場合に算定。

（新）　電子的診療情報評価料　30点

診療情報提供書と併せて、電子的に画像情報や検査結果等の提供を受け、診療に活用した場合に算定。

[施設基準]

① 他の保険医療機関等と連携し、患者の医療情報に関する電子的な送受信が可能なネットワークを構築していること。

② 別の保険医療機関と標準的な方法により安全に情報の共有を行う体制が具備されていること。

69

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

ご参考

平成28年度診療報酬改定<抜粋>

平成28年度診療報酬改定

情報通信技術(ICT)を活用した医療連携や医療に関するデータの収集・利活用の推進②

検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料の算定要件

検査・画像情報提供加算

診療情報提供書を提供する際に、診療記録のうち主要なものについて、他の保険医療機関に対し。電子的方法により閲覧可能な形式で提供した場合又は電子的に送受される診療情報提供書に添付した場合に算定する。

	情報提供方法		提供する情報
	診療情報提供書	検査結果及び画像情報等	
1	電子的に送信 又は書面で提供	医療機関間で電子的に医療情報を共有するネットワークを通じ電子的に常時閲覧可能なよう提供	・検査結果、画像情報、画像診断の所見、投薬内容、注射内容及び退院時要約等の診療記録のうち主要なもの(少なくとも検査結果及び画像情報を含むものに限る。画像診断の所見を含むことが望ましい。退院患者については、平成30年4月以降は退院時要約を含むものに限る。) (注) 多数の検査結果及び画像情報等を提供する場合には、どの検査結果及び画像情報等が主要なものであるかを併せて情報提供することが望ましい。
2	電子的に送信	電子的に送信 (診療情報提供書に添付)	

電子的診療情報評価料

診療情報提供書の提供を受けた患者に係る診療記録のうち主要なものについて、電子的方法により閲覧又は受信し、当該患者の診療に活用した場合に算定する。

	情報受領方法		受領する情報
	診療情報提供書	検査結果及び画像情報等	
1	電子的に受信 又は書面で受領	医療機関間で電子的に医療情報を共有するネットワークを通じ閲覧	・検査結果、画像情報、画像診断の所見、投薬内容、注射内容及び退院時要約等の診療記録のうち主要なもの(少なくとも検査結果及び画像情報を含むものに限る。)。 ・受領した検査結果及び画像情報等を評価し、診療に活用した上で、その要点を診療録に記載する。
2	電子的に受信	電子的に受信 (診療情報提供書に添付)	

<施設基準等>
- 診療情報提供書を電子的に提供する場合は、HPKIによる電子署名を施すこと。
- 患者の医療情報に関する電子的な送受信又は閲覧が可能なネットワークを構築すること。
- 厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」(平成25年10月)を遵守し、安全な通信環境を確保すること。
- 保険医療機関において、個人単位の情報の閲覧権限の管理など、個人情報の保護を確実に実施すること。
- 厚生労働省標準規格に基づく標準化されたストレージ機能を有する情報蓄積環境を確保すること。
- 情報の電子的な送受に関する記録を残していること。(ネットワーク運営事務局が管理している場合は、随時取り寄せることができること。)
  - 情報提供側:提供した情報の範囲及び日時を記録。
  - 情報受領側:閲覧情報及び閲覧者名を含むアクセスログを1年間記録。

70

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.

電子@連絡帳と他ICTツールの違い

ポイント

1. システムへの接続種類が施設の状況（接続環境）に応じ選択することができます。

   → SSL接続、IPsec接続、専用線（広域イーサー規格）が選択可能です

2. 在宅療養者向け情報連携シート（在宅医療・介護連携サマリ）が標準で準備されている

   → 在宅療養者向けに必要な連携項目が、情報連携シートとして標準準備されてます。新たに、地域別に１から、情報連携項目を洗い出す必要がありません。

3. 外部システム（業務システムおよび他情報共通ツール）との連携検討が可能

   → あらかじめ外部連携を意識したつくりになっている（標準化・連携アダプタを搭載している）ため、他情報共有システムおよび、業務システムとのデータ連携が検討可能

4. 利用者にとって使いやすいシステムに成長（定期的なバージョンアップ）が期待できる

   → 導入済み地域よりからあがる、操作・機能面の変更要望を集約し、意見を反映させた定期的なバージョンアップ、軽微改修おこなうため、成長するシステムとして期待ができる

5. オプション利用による独自性（地域課題にあわせた独自性）を出すことが可能

   → 地域課題別にシステムを構築、準備することができる。（例：見守り、地域資源マップ、災害対策など）

All Rights Reserved, Copyright© 2016 Chubu Telecommunications Co.,Inc.